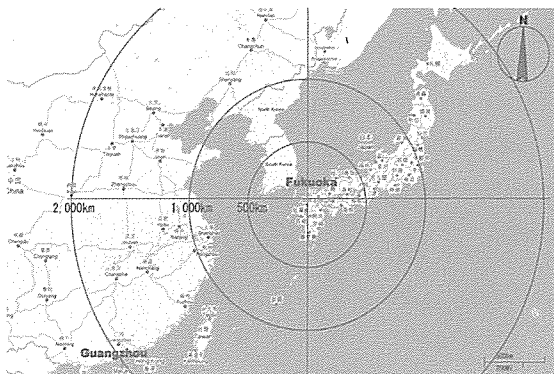


Effort to develop good Landscapes of FUKUOKA City.

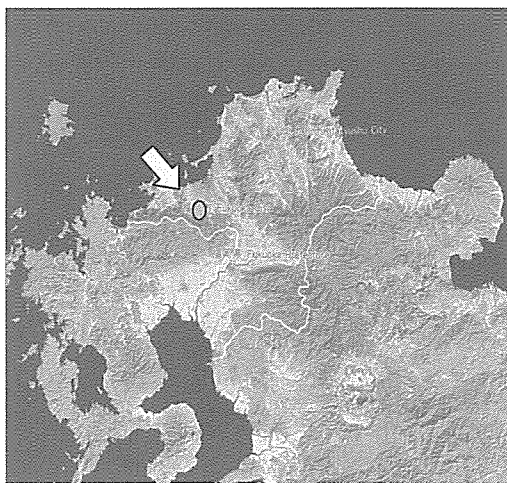
はじめに

本文：福岡市は、日本の南西部、九州の北部に位置し（北緯 33° 35′ 13″，東経 130° 24′ 15″），市域面積は 340.6k m²（2004.10.1 現在）あり、「アジアのゲートウェイ」都市である。



福岡市位置図（その1）

市街地は、北に外海の玄界灘を臨み、海の中道と糸島半島が静かな博多湾を取り囲んでいる。南は背振山系、東は三郡山・犬鳴山塊によって囲まれた半円形の福岡平野を中心に形成されている。平野は比較的小さく、2級河川の多々良川、那珂川、室見川などがコンパクトな市街地を流れている。



福岡市位置図（その2）

気候は、平均気温 17.1℃，年間降水量 1,600 mm 前後で雪はほとんど降らず，比較的温暖温和である。

1889年人口5万人で市制をスタートして以来，今では，市の人口・世帯数は約140万人，66万世帯であり，周辺市町村を含めた都市圏人口は230万人を数えており，市内総生産額は約67,919億円（2004年度）である。国際空港・港湾を備え，留学生数も約2,700人（2003年，日本で第4位）など，住みやすく活力のある都市として一定の評価を得るに至り，全国でも有数の国際的な地方中枢都市となっている。

景観に対する市民評価

福岡市は景観を向上させる様々な施策を行っているが，景観に対する市民の評価を2005年8月に実施したアンケート結果で見る。

福岡市を「美しい都市である」と思っている人の割合は「どちらかといえば美しい」を合わせて約65%と約2/3である。自然景観や歴史的な景観に対する評価は高いが，建築物や広告物の調和が取れた街並みについての評価は低い。また，道路柵や電柱に貼られる貼り紙やごみ，放置自転車などが都市景観を阻害している状況については大多数が厳しい評価を下している。今後は，評価の高い自然景観，歴史景観の保全を進めるとともに，評価の低いまち並み景観の向上や景観阻害要因を除去が必要である。

■ 福岡市は、美しい都市であると思いますか。
（市政に関する意識調査：2005年8月）

